



巻頭言

副院長就任のご挨拶

副院長 しまだ 嶋田 けん 顕



2023年4月より昭和大学江東豊洲病院の副病院長に就任いたしました嶋田顕です。内科系診療センター内科の診療科長と腫瘍内科教授として勤務させて頂いております。

私は昭和大学医学部を1992年に卒業し、大学院を経て旧昭和大学附属豊洲病院消化器科に1996年に入り、1999年まで勤務しておりました。その後、他の附属病院、埼玉医科大学国際医療センターなどの勤務を経て2014年3月に昭和大学江東豊洲病院の立ち上げメンバーとして戻ってまいりました。1996年当時の豊洲地区は石川島播磨重工業の造船ドックがあり夜間になると明かりも少なく銀座からタクシーで15分程度の場所と思えないほど寂しい印象でした。1999年当時、江東区全体の人口は38万人弱でしたが2014年の当院開院当時は48万人まで増加しておりました。15年の時間を経て戻ってきた豊洲地区の変貌は目覚ましくとても洗練された地区に生まれ変わっており、気分も新たに新病院の立ち上げ、発展に邁進してまいりました。気が付けばあっという間の10年でした。

この3年間は新型コロナウイルス感染症に苦しんだ日々でしたが、今年に入り感染者数の低下傾向や重症化率の低下など沈静化の兆しがあり、マスク着用の簡素化などが学校、一般の職場で進んでいます。いよいよ5月8日には感染症2類から5類へ移行となりますが、引き続き病院では院内感染を中心に対策継続を予定しています。

さて日本全体を俯瞰してみると、人口減少、少子高齢化が進んでいる現在の日本ですが、江東区は2023年現在53万人に増加しています。しかし、高齢化率は20%を超えていますし、今後ますます高齢化は進んでいきます。国は「異次元の少子化対策」を発表しています。これからの10年は今まで日本が経験したことのない医療環境の変化が予測されますが、私は医師になった時の初心を忘れず、生涯研鑽し、患者さんに最善の医療を提供できるよう精進してまいります。

先月号(108号)で横山 登病院長が3つの施策「診療・研究の推進」、「効率的な医療の提供」「地域医療連携の強化」を「3本の矢」として掲げました。本年度から副院長は3人体制となりました。周産期センターの大槻克文先生、泌尿器科の森田将先生と私の3人です。まさに「3本の矢」となり、横山病院長のみならず昭和大学江東豊洲病院、地域医療を支え、発展させていく所存です。今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



第109号のトピックス

- 巻頭言（副院長就任のご挨拶）
- 看護部長就任のご挨拶
- 防災訓練を行いました
- 公開講座開催のお知らせ
- 江東豊洲病院開院10周年に向けて Part3
- マスク着用のお願い
- 編集後記

看護部長就任のご挨拶

看護部長／^{こばやし}小林 ^{ひろえ}宏栄



2023年度4月1日より、前任の小笠原京子看護部長の後任として、昭和大学江東豊洲病院の看護部長に就任いたしました小林宏栄と申します。私は昭和大学病院に入職後、皮膚排泄ケア認定看護師を取得し、実践者や管理者等の様々な経験を積んでまいりました。その経験を活かし、新たな任務地である昭和大学江東豊洲病院が地域の皆様に、より信頼される病院になれるよう全力を尽くす所存です。



江東区は昔ながらの街並みと未来の都市が共存する魅力ある人気の高い地域です。人口増加は都内でトップクラスであり、豊洲周辺も高層マンションが建ち並び、瞬く間に景色が変わってきています。この地域の医療の安全・安心を保障する役割の病院として、様々な医療のニーズに合わせて進化していく必要があります。

組織は常に育てていくものです。現状に留まらずに進むべき方向に形を変えていける、患者さんやご家族の多様な価値観に添えていくことが大切だと思っております。看護実践能力の向上と共に、広い視野・思考を育み、自分の考えに固執しない柔軟な看護職員を今後も育成してまいります。医療現場では、相手の立場になって考える創造力と、それを伝えるコミュニケーションが非常に大切です。この思考と行動が信頼につながるからです。これは患者さんご家族だけでなく、看護職同士、他職種同士も同じことが言えます。看護職員一人ひとりの強みや専門性を発揮してお互いを活かし合いながら、病院内だけでなく地域医療を担う多職種、他部門、医療機関との「連携」「協働」「チーム医療」がより一層円滑になるように努めてまいります。

昭和大学江東豊洲病院の看護部には専門看護師や認定看護師、特定看護師、臨床教員など、幅広い専門領域をもつ助産師・看護師が多数在籍しています。今年度は、新入職看護職員73名、附属病院間異動者6名を新たに加え、451名の体制ではじまりました。看護職員一人ひとりがチーム医療の一員として看護の役割を発揮し、組織や地域社会へ貢献できるよう「人材」から「人財」へと育成する努力をしてまいりたいと思います。今後とも皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



防災訓練を行いました

4月6日（木）に新入職員を対象とした防災訓練を実施しました。今回の訓練では、臨床研修医、臨床研修薬剤師、看護師など計90名の新入職員が参加し、屋上から地下階までの電気・医療ガス・免震構造などの設備見学のほか、院内の各階に設置されている屋内消火栓および消火器について使い方を確認するとともに、消火栓を使って屋外で実際に放水を体験する防火訓練を行いました。

ほとんどの新入職員にとって、設備を実際に見るのははじめてのこと、また消火設備にはじめて触れたという職員も多く、これから病院に勤める職員の一員として防災意識を高める大変良い機会となりました。

当院は平成26年より「東京都災害拠点病院」の指定を受けており、災害時には地域の拠点病院として機能することが求められています。今後も防災訓練の実施などによる職員の防災意識の向上に努めてまいります。



Pick up

公開講座開催のお知らせ

6月3日（土）に第16回昭和大学江東豊洲病院公開講座を開催いたします。前回までは新型コロナウイルス感染症の影響によりWEB開催が続いていましたが、今回は約3年ぶりの対面開催を予定しています。多数のお申し込みをお待ちしております（受講100名まで）。

開催日時：令和5年6月3日（土）14：00～16：30 開場 13：45 から
開催場所：昭和大学江東豊洲病院 9階講堂

なかなか聞けない

トイレのお悩みスッキリ解決！

演題：「健康は腸から始まる！ 一便秘について知ろうー」

演者：昭和大学江東豊洲病院 消化器内科 医師 田邊 万葉（たなべ まよ）

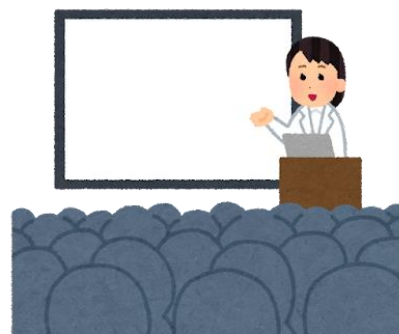
演題：「頻尿、尿漏れで困っていませんか？ ～原因と治療～」

演者：昭和大学江東豊洲病院 泌尿器科 医師 平松 綾（ひらまつ あや）

申込：受講のお申し込みは5月8日（月）9時から
☎03-6204-6000（代表）
昭和大学江東豊洲病院管理課

費用：無料

主催：昭和大学 後援：江東区



江東豊洲病院開院 10周年に向けて Part3

昭和大学江東豊洲病院は2014年3月24日に開院し、今年10年目を迎えました。病院だよりでは数回にわたって病院の沿革を皆さんにご紹介します。

2018年11月13日

経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI：タビ）実施施設 認定

カテーテルによる大動脈弁狭窄症の治療が実施可能な施設として認定されました。

2019年3月1日

経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた

経皮的僧帽弁接合不全修復術

（Mitraclip：マイトラクリップ）実施施設 認定

僧帽弁閉鎖不全症に対するカテーテル治療が実施可能な施設として認定されました。

これにより、これまで外科治療の対象とならなかったハイリスクの患者さんにも薬物療法以外の治療の選択肢を提示出来るようになりました。

TAVI、Mitraclipのいずれも認定後、当院は江東区で唯一の実施施設です。（2023年4月1日現在）

2019年出来事（一部）

5月1日「令和」に改元

ラグビーワールドカップ開幕

消費税率8%から10%へ引き上げ

新語・流行語年間大賞は

「ONE TEAM」

Pick up

病院内マスク着用をお願い

マスクの着用につきまして、政府の方針として令和5年3月13日から個人の判断に委ねることになっておりますが、高齢な方や免疫不全状態の方等、新型コロナウイルス感染症に感染した際に重症化するリスクを持つ患者さんが多くいらっしゃいますので、院内滞在中はマスクの着用をお願いいたします。

令和5年5月1日現在



編集後記

桜吹雪舞う中迎えた新年度、4月から新生活を迎えた方も多いかと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。桜の季節はあっという間に過ぎ去ってしまい、あっという間に5月。そろそろ新しい環境にも慣れてきた頃でしょうか。院内にも新たな仲間がたくさん加わり、新しい風が吹き込んでいるのを実感する毎日です。新しい環境に身を置くことは、その新鮮さからくる喜びもありながら、変化に対応する辛さもあるものです。その疲れからも、ちょっとしたことでストレスや不安を溜め込んでしまいがちになります。皆さんのストレス発散法は何でしょうか。ストレスに感じることや発散方法は人それぞれかと思いますが、数少ない共通したストレス発散はやはり笑顔で過ごすことではないでしょうか。心臓血管外科にも今年度明るいムードメーカーが加わり皆の笑顔が増えた気がします。患者さんにも笑顔を届けられる、そのような診療を心がけていきたいと思っております。

心臓血管外科 おなか こうすけ
尾仲 紘輔